

平成19年5月31日

報道機関 各位

東北大学大学院国際文化研究科

**「欧州連合—フランスからの視点」
在日フランス大使館公使
クリストフ・プノ(Christophe Penot)氏による講演会開催のお知らせ**

拝啓 若葉の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、既にご承知のことと存知ますが、6月5日(火)午後4時30分から東北大学マルチメディア教育研究棟6階大ホール(川内)において、在日フランス大使館公使クリストフ・プノ(Christophe Penot)氏による講演会を開催することになりましたので、お知らせします。

今回の講演は、「2007 仙台におけるフランス・レンヌ年」の日仏交流文化事業及び東北大学創立100周年記念事業の一環として、フランス大使館から東北大学国際文化研究科に連携・協力の要請があり、東北大学のイニシアチブのもと開催することになったものであり、本学としても大学の国際協力の新たな試みとなります。

サルコジ新フランス大統領の新たなEU政策の意向、フランスの新たな動向が、日本国内において最初に示される貴重な機会でもありますので、報道関係の皆様におかれましても、紙面および番組づくり等の参考に、ぜひご来場をお待ちしております。

(講演者)

クリストフ・プノ (Christophe PENOT) 在日フランス大使館公使

1955年生まれ、51歳。英文学及び中国語の文学士。1983年にフランス外務省に入省して以来、本省勤務のほか、ベトナム、日本、イギリス、カナダのフランス大使館勤務を経て、2005年9月より現職。著書には「現代日本年鑑」の政治、経済、社会、国際関係の分担執筆や、英国における財産継承権に関する記事等がある。

(東北大学マルチメディア教育研究棟：川内)



〈問い合わせ先〉

東北大学国際文化研究科庶務係
〒980-8576 仙台市青葉区川内4-1
電話：022-795-7541 FAX:022-795-7583
E-mail: int-som@bureau.tohoku.ac.jp